

# HIROO 社協だより

発行：社会福祉法人 広尾町社会福祉協議会  
TEL 2-4110 HP <http://www.shakyo.or.jp/hp/162/>  
FAX 2-4258 E-MAIL [webadmin@hiroo-shakyo.jp](mailto:webadmin@hiroo-shakyo.jp)

“育てよう  
広げよう  
福祉の心”



↑ 1月9日「10年後のまちづくり 今後の地域づくりを考える」講演会

↓ なごやかサロンの様子（詳しくは5ページ）



## ☆今月の注目記事☆

- |                      |       |
|----------------------|-------|
| 1、平成31年度 社会福祉協議会事業方針 | 2 ページ |
| 2、赤い羽根・歳末たすけあい募金結果報告 | 3 ページ |
| 3、生活支援体制整備事業について     | 4 ページ |
| 4、サロンについて            | 5 ページ |
| 5、デイサービスセンターからのお知らせ  | 6 ページ |
| 6、社会福祉協議会からのお知らせ     | 7 ページ |
| 7、ボランティアセンター（寄付について） | 8 ページ |

## 北のまちから あったかハート



ほつとちゃん

北海道社会福祉協議会  
イメージキャラクター

社会福祉協議会では、地域の細かい福祉問題を取り上げ、保健、福祉関係機関、団体と連携をとり、町民相互の協力活動で解決しようとする民間団体です。在宅福祉サービスやボランティア活動の推進、高齢者、障害者、母子等全町民を対象に地域福祉活動を行っています。



社協だよりには共同募金の助成金の一部が使用されています。

# 平成三十一年度 事業計画について

広尾町社会福祉協議会長 軍 司 勝 裕

近年、社会福祉をめぐっては、人口構造の高齢化、家族の在り方や地域社会の変容に伴い、経済的困窮や社会的孤立の状態にある人たちの生活課題が顕在化するなど、地域福祉ニーズは多様化、複雑化しており、現在、国においては、「地域共生社会」の実現を今後の福祉改革を貫く基本コンセプトに位置付けた政策が進められています。

「地域共生社会」では、制度・分野ごとの「縦割り」や「支え手」「受け手」という関係を超えて、地域住民や地域の多様な主体が参画し、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域を共に創っていく社会を目指すものとなっており、これまで社協や福祉関係者等が進めてきた地域福祉推進の基盤整備と地域での実践をより一層促進することが重要となって来ています。

又、社会福祉法の改正に伴い、社会福祉法人は透明性のある運営とともに、地域の福祉課題を解決する公益的な事業展開を図る役割をこれまでに担うこととなり、社協と住民が協働の関係を構築するなど、新たな体制作りをそれぞれの地区において進めることが最重要課題となっています。

こうした情勢を踏まえ、法人として公共性の高い広尾町社協は住民との対話により、福祉ニーズを住民と協働で支え、共に「豊かな福祉のまちづくり」に向けての役割を果たして行かなければなりません。

社協は現在の厳しい財政状況下にあっても、地域福祉のプロとして役員一人ひとりが意識をもち、「地域に伝えていく力」が必要であると考えます。

改めて社協の財産は「人」であり、住民とのつながりを大切にして、さらに今働く職員がやり甲斐をもって仕事を続けることのできる「職場」を作り、また、社協の「社会的価値」を高めるとともに、地域からそして住民から常に信頼される社協を目指して、事業を推進して参ります。

## ◎重点目標

- 1 在宅福祉事業の充実
- 2 地域ごとの共生社会の実現
- 3 ふれあいサロン事業の拡充

## ◎具体的な事業内容

1. 法人運営事業
  - (1) 生活福祉資金の貸付 (2) ボランティアポイント取扱い事務
  - (3) 社協だよりの発行(年2回) (4) 法外援護資金の貸付
  - (5) 低所得者(歳末助け合い)への支援 12月 (6) 各種研修会参加
  - (7) 各種福祉団体所管事務局(老連・身障分会・母子会・遺族会・GB協会・ボ連・共募)
2. 福祉団体等の育成
  - (1) 身障分会活動推進助成 (2) 母子寡婦会活動推進
  - (3) 殉公遺族会活動推進助成 (4) ゲートボール協会活動推進
  - (5) 老人クラブ連合会活動推進助成 (6) 保護司会活動助成
  - (7) 民生児童委員協議会活動助成 (8) 各地区サロンの育成・助成
3. 地域福祉事業の実施
  - (1) 第27回福祉まつりの開催 9月 (2) 高齢者スポーツ大会の開催 10月
  - (3) ボランティア連協活動の推進 (4) レクリエーション教室の開催
  - (5) 小地域ネットワーク事業の推進 (6) 共同募金活動の推進
  - (7) 無縁仏供養祭の実施 8月 (8) 広尾町民へ弔電の発送
  - (9) 高齢者ふれあい昼食会の実施(2回) (10) 生活支援コーディネーターの配置(S.C)
  - (11) コミュニティソーシャルワーカーの配置(C.S.W) (12) 介護職員初任者研修の実施
4. 福祉有償運送事業の実施
5. ホームヘルプセンターひろおの運営
6. デイサービスセンターひろおの運営
7. ケアプランセンターひろおの運営
8. 生活福祉資金等貸付事業 (受託事業)
9. 総合相談支援事業 (受託事業)
10. 成年後見あんしんセンター事業 (受託事業)
11. 軽度生活支援事業 (受託事業)
12. 転倒骨折予防教室事業 (受託事業)
13. 高齢者生活支援ハウス「なごみ」の運営 (受託事業)
14. 介護予防・福祉サービス利用援助事業 (受託事業)
15. 高齢者勤労事業部の事業 (公益事業)
16. その他福祉活動推進事業

# 赤い羽根共同募金結果報告

～共同募金へのご協力をいただき、大変ありがとうございました～

(平成31年3月1日現在)

平成30年度の赤い羽根募金運動は、町民の皆様のご理解とご協力に支えられ、1,928,993円の募金が集まりました。募金実績及び平成30年度の助成額が決定致しましたので次の通りご報告致します。

(募金期間：10月1日～11月30日)

**○募金実績 1,938,703円**

(前年比 9,710円↑)

募金内訳：戸別募金 870,114円、街頭募金 149,089円、大口募金 919,500円

- ・社会福祉協議会事業助成 1,378,703円  
(ボランティアの育成、町民や高齢者を対象とした事業 など)
- ・共同募金委員会運営補助 227,000円  
(募金封筒作成費、PR広報費、募金資材代 など)
- ・全道的な補助 333,000円  
(道内の福祉施設整備事業、福祉車両購入事業、社会貢献活動 など)

皆様から寄せられた募金は先の通り使われています。



※人件費や謝礼・報酬等には使用されていません。  
全額地域の社会福祉向上の為に使用されています。

共同募金に関してもっと詳しく知りたい方は下記ホームページをご利用ください。

- ☆共同募金会 <http://www.akaihane.or.jp>
- ☆北海道共同募金会 <http://www.akaihane-hokkaido.jp>
- ☆赤い羽根データベース「はねっと」 <http://hanett.akaihane.or.jp/hanett/pub/home.do>



## 歳末たすけあい募金



(募金期間：12月1日～15日)

皆様からお寄せいただきました歳末たすけあい募金は、昨年12月21日に配分委員会が開催され、12月26日に共同募金委員会辻田廣行会長、社会福祉協議会軍司勝裕会長、他役職員にて配分が決定した各世帯へ皆様の善意としてお届け致しました。

○歳末たすけあい募金の結果は下記の通りとなりましたので、ご報告致します。

### △▽△歳末たすけあい募金実績△▽△

収入	本年度募金実績	956,770円
	前年度繰越金	384,190円
	合計金額	1,340,960円
支出	募金経費	38,852円
	配分決定額	765,000円
	合計金額	803,852円
	翌年度繰越金	537,108円

### □配分内訳□

- ・町内要保護世帯 44世帯 765,000円  
(生活保護受給世帯を除く)

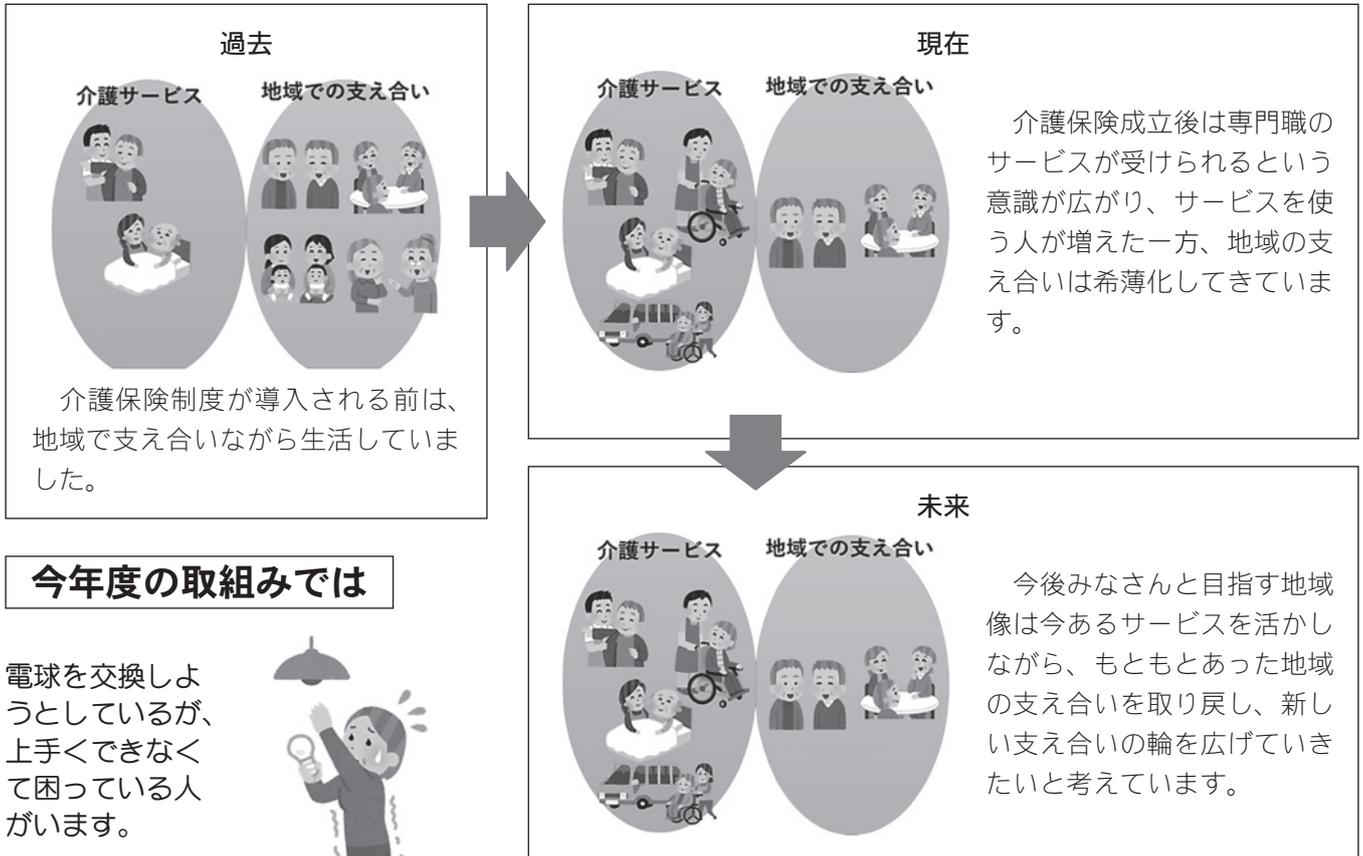
※歳末配分委員会で検討した結果、上記の通り配分を行っています。



# 生活支援体制整備事業

## ～地域での支え合いの輪を広めよう～

### 社会の動き



### 今年度の取組みでは

電球を交換しようとしているが、上手くできなくて困っている人がいます。



そのことに気付いた近所の方が、声をかけて代わりに交換してあげました。



左図にあるように日常生活にある友人関係や地域活動といった何気ない繋がりに焦点を絞り、この繋がりについて、「私は〇〇さんとお茶飲んでいるよ」や「買い物に行けなくて困っていたら〇〇さんが車に乗せてくれた」などが見える化（地域での情報共有）を進めたいと思います。

見える化されたものに意味付け（「この繋がりを見守りになっているよね」など）することで、地域の資源として捉えることができ、支え合いの輪が広まっていくと考えています。

この取り組みを進めることで、地域の課題や不足している資源について考えるヒントにもなり新しい資源を生み出す事にも繋がります。

この取組を進めていくのに「お互いさま ひろお」という会を立ち上げます。今年度は5回ほど開催予定です。広尾町民の方であれば誰でも参加する事ができます。気軽に話し合える雰囲気の中、地域の事について考える場にしたいと思っています。

「お互いさま ひろお」に参加したい方、興味をお持ちの方は社会福祉協議会（☎2-4110）川原までご連絡ください。

## ふれあいサロン紹介 (第3弾)

### なごやかサロン

開催日：毎月第3土曜日

時 間：13時30分～15時30分

場 所：生活支援ハウスなごみ

参加費：100円



現在、町内10カ所でサロン活動が行われていますが、なごやかサロンは一番歴史のあるサロンです。毎回30名前後の方が参加され、みなでお話を楽しみながら、月替わりでイベントが企画されるなど、催し物も充実しています。1人でも多くの方のご参加をお待ちしております。

**サロン活動に興味のある方、新しく始めたいという方はぜひご相談ください**  
**社会福祉協議会 (☎2-4110) 川原まで**

### あなたの地域の繋がり募集します

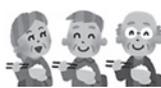
みなさんは地域でどんな繋がりがありますか？



茶話会



立ち話



食事会



カラオケ

どんなに小さな繋がりでも、とても大切な宝物です。そんな宝物が「地域にはたくさんあるんだよ」と広めていく活動をしていきます。

「私たちは〇〇活動をしているので取材に来てほしい」や「〇〇さんとよくお茶を飲んでから遊びに来てほしい」という方は、ぜひ社会福祉協議会 (☎2-4110) の川原までご連絡ください。

### 「お互いさま ひろお通信」 発行について

今後定期的に「お互いさま ひろお通信」を発行し、最近の活動内容や地域活動の様子、講演会やワークショップのお知らせをしていきます。ぜひお読みください。また、発行するたびに届けてほしいという方はご連絡ください。

加えて、「広尾町社会福祉協議会」でFacebookを始めました。こちらでも随時情報発信をしていきますので、ぜひご覧ください。

# デイサービス通信

平成30年8月29日

## 環境整備ボランティア

### ボランティアのみなさん 町民のみなさん ありがとうございます！

デイサービスの窓ガラスを拭いていただきました  
中も外もすっきりピカピカに輝いています♪



たんぼぼの会、通う会の皆様、たくさんのご参加ありがとうございました！

平成30年3月・6月・9月・12月

## 誕生会慰問

- まこと会 様 (日舞) ●たんぼぼの会 様 (踊り) ●木の實会 様 (民舞)
- 琴優会 様 (大正琴) ●ダ・カーポ 様 (大正琴)
- ポリアフ 様 (フラダンス) ●陣屋太鼓保存会 様 (和太鼓)
- リップリングウェーブ 様 (コーラス) ●第一興商 様 (音楽レク)
- 十勝港ソー乱舞 様 (よさこい) ●ナリス化粧品 様 (メイク)
- デイイチ興商 様 (音楽レク) ●デイガールベル 様 (ハンドベル)



★たくさんのご寄付☆感謝です★ タオル 石鹸 シャンプー シーツ 他  
町民の方からたくさんのご寄付をいただいています。大変ありがたく、大切に使用させていただいています。  
ご家庭で眠っているタオルや石鹸がありましたら、ご一報ください。取りにも伺います！

お問い合わせ先 **デイサービスセンターひろお** Tel9-0666

## 高齢者勤労事業部に入って、仲間と気持ちの良い汗を流しませんか？

高齢者勤労事業部では随時会員を募集しております。現在の会員数は男女合わせて40名程です。家の中にばかりこもっていないで！たまには外に出て会員さんたちとお仕事をしながら交流を深めてみませんか？

### ～お仕事の内容～

- 除草 ○草刈り ○家屋清掃 ○窓拭き ○煙突清掃 ○剪定
- 廃棄物処理 ○花壇造り ○除雪作業 等々



ご自分の都合の良い時間帯で働けます。5月～11月までがピークです。雪が降ると除雪も入ってきますが、数名でグループになって行ってもらいます。勤労事業部は高齢者でもお仕事が出来るという利点があります。若かりし頃に培った技術を発揮できるチャンスです！！

### \*最初に知っておいてほしい事\*

- ・登録時には“健康診断書”が必要です。健康診断にかかった料金は、後日かかった料金の半額を返金いたします。
- ・年会費 2,000円 (最大で2,500円)



会員募集中!!

少しでも興味のある方・もっと詳しく内容を知りたい方は、高齢者勤労事業部事務局まで、ご連絡もしくは事務所（社会福祉協議会）までお越しください。  
【事務局 ☎01558-2-4110】

### 行事用備品貸し出しについて

社会福祉協議会では行事用テント（大5張り、小2張り）、綿あめの機械（1台）、ポップコーンの機械（1台）の短期間の貸出を行っています。町内行事や団体の活動で使用したい場合は社会福祉協議会までご相談ください。尚、数に限りがありますので事前に社会福祉協議会☎2-4110までお問い合わせください。  
※ 故障・破損等があった場合、修繕費実費負担をお願いする場合があります。

## ふれあい昼食会新規参加者受付中

社会福祉協議会では町内各種ボランティアとの協力により10・12月の年2回お食事会を開催しております。参加対象者は下記の通りとなっております。参加したい方がありましたら事前に社会福祉協議会まで連絡・登録をお願いいたします。また、登録された方のご希望により他のボランティア団体主催の行事等のご案内もさせていただきますのでご理解の上お申し込み下さい。不明な点がございましたら下記までお問い合わせ下さい。

参加対象者：町内在住の70歳以上の一人暮らしの高齢者  
昨年まで案内のあった方は本年度も案内状が届きます。  
案内がなかった、もしくは本年度70歳になった方は事前に事務局2-4110迄連絡をお願いします。

# あたたかい善意ありがとうございます

## 社会福祉協議会ボランティアセンターへ

(平成30年8月1日より平成31年2月28日まで)

### 《物品預託》

・白井 美紀 様	タオル多数
・徳永 清 様	スチームフットスパ
・匿名	肌着・タオル多数
・石澤 登 様	タオル多数
・匿名	タオル・古布多数

(以上 デイサービスセンターへ)

### 《社協指定寄附》

・青木 達彌 様	100,000円
・広尾中学校生徒会 様	2,795円
・小林 徳夫 様	50,000円
・茂寄もみじクラブ 様	39,490円

### 《団体指定寄附》

・(一社) 生命保険協会帯広協会 様	10,000円
--------------------	---------

(以上、赤い羽根共同募金へ)

・石田綴棄子 様	10,000円
----------	---------

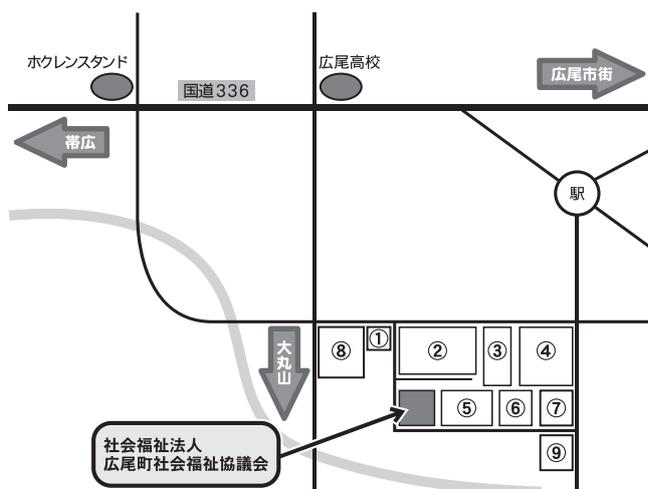
(以上、歳末たすけ合い募金へ)

### 《あなたの善意を地域の社会福祉のために》

広尾町社会福祉協議会では、皆様の善意により幅広い福祉活動に取り組んでおります。お寄せいただく寄附金は、身近な福祉に役立てられます。**結婚・出産・全快祝い・会社の創立記念・喜寿・米寿等のお祝い・並びに葬儀等の香典返し**にかえて社会福祉のために是非ご協力ください。

※ご寄附は所得控除の対象となります。ご協力いただける方は、社会福祉協議会までご連絡ください。

### 案内図



1. サンタ薬局
2. 広尾町国保病院
3. 広尾町健康管理センター
4. 広尾町老人ホーム「かもめ」
5. 広尾町特別養護老人ホーム「つつじ苑」

6. 広尾町生活支援ハウス「なごみ」
7. (旧) 広尾丸山保育所
8. 帯広保健所広尾支所
9. ひろお幼稚園

社会福祉法人 広尾町社会福祉協議会  
〒089-2622

北海道広尾郡広尾町公園通南4丁目1番地  
デイサービスセンターひろお内

TEL 01558-2-4110

FAX 01558-2-4258

E-mail webadmin@hiroo-shakyo.jp

HP <http://www.geocities.jp/hiroo.shakyo/>

デイサービスセンターひろお(通所介護)

TEL 01558-9-0666

ケアプランセンターひろお(居宅介護)

TEL 01558-9-0700

ホームヘルプセンターひろお(訪問介護)

TEL 01558-2-4110

町受託運営施設

広尾町高齢者生活支援ハウス「なごみ」

〒089-2622

北海道広尾郡広尾町公園通南4丁目5番地

TEL 01558-2-0753



この社協だよりは共同募金配分金の一部が使われています。